

### 第3回新潟大学特定認定再生医療等委員会議事要旨

- I 日時 令和2年9月23日(水) 10:30~10:54
- II 場所 WEB会議
- III 出席者 寺井委員長, 梅澤委員, 中原委員, 今井委員, 高見委員, 清水委員, 追手委員, 櫻井委員, 田中委員, 久保田委員, 齋藤委員 (11名)
- IV 陪席者 八百板課長, 横山係長, 横野課員, 村山特任専門職員 (4名)
- V 配付資料  
(当日資料)

#### 【報告事項】

##### 1. 実施症例報告

「培養自家骨膜細胞による骨形成性移植材を用いた顎口腔領域骨再生療法」  
資料1 再生医療等実施報告

#### 【審議事項】

##### 1. 定期報告

「多血小板血漿 (platelet-rich plasma:PRP) を用いた組織修復」

委員意見に対する回答

資料1 別紙様式3\_再生医療等提供状況定期報告書(委員会提出用)

資料2 PRP 症例報告

資料3 スコア資料:Kerlan-Jobe Orthopaedic Clinic Shoulder & Elbow Score (KJOC)  
スコア資料:Knee injury and Osteoarthritis Outcome Score (KOOS)

参考資料1 再生医療等提供計画

参考資料2 提供する再生医療実施内容の詳細

##### 2. 特定認定再生医療等委員会に関する標準業務手順書

## 議 事

#### 【報告事項】

##### 1 実施症例報告について

「培養自家骨膜細胞による骨形成性移植材を用いた顎口腔領域骨再生療法」

寺井委員長から, 提出された実施症例報告について, 資料1を基に, 特段問題なく実施された旨の報告があった。その後, フォーマットについて意見があり, 今後の報告より対応することとした。

《実施報告のフォーマットについて》

患者の「年齢」「性別」「治療部位」は分けて項目立てし記載する。

## 【審議事項】

### 1（定期報告）

#### 「多血小板血漿（platelet-rich plasma:PRP）を用いた組織修復」

議事に先立ち、対象となる提供計画にかかる出席委員の利益相反の確認が行われ、審議に参加できない事由に該当する委員がいないことが確認された。

次いで、資料1. 委員意見に対する回答及び資料1～3を基に、本定期報告について種々意見交換が行われた結果、出席委員全員の一致をもって承認とした。

#### 《主な意見内容》

当院における再生医療等の実施責任者は、日本再生医療学会の再生医療認定医を取得するよう努めていただきたい。

### 2 特定認定再生医療等委員会に関する標準業務手順書の見直しについて

寺井委員長より、特定認定再生医療等委員会手順書の定期的な見直しについて、事務局で内容を見直し改定すべき点がないことを確認した旨の説明があった後、委員全員の一致をもって承認された。

## 【その他】

症例数が増えてきている課題の定期報告時の症例報告について、1例ずつの報告ではなく、必要な項目を抽出したExcel表のような一覧を作成することとなった。